

子どもたちが学校統廃合に臨めるようになるまでPFI契約の延期を求める請願

【請願要旨】

はじめに

2024年9月の町田市議会で次の2点が審議される予定であることを伺いました。

- ①本町田地区および南成瀬地区の新校舎建設のためのPFI契約締結
- ②最近の工事労務費と物価の上昇による契約予算増額（248億円⇒280億円）

一方、2024年3月の町田市議会で「まちだの新たな学校づくり推進計画において、子どもの意見表明の実施を求める請願」（参考資料1）が1票差で採択されました。

本町田地区小学校の存続を求める会は、この請願の採択を受けて、当事者である子どもたちの意見表明の機会として、今の率直な気持ちをアンケート調査することにしました。そして、その結果を審議の参考にしていただきたいと考えました。同時に、保護者や先生、職員のみなさんの今の気持ちについても、現在、調査しているところで、その結果を意見陳述の際に報告する予定です。

アンケートの内容と8/25時点の結果

アンケートは、「今、通っている学校に、このまま通うのがよい」と「学校統合を楽しみにしている」のどちらかを選択し、不安なことがあれば、記入してもらう方法を取りました。

これまでに、子ども68人、保護者64人から回答が得られ、「学校統合を楽しみにしている」と回答している人の割合は、子どもが11.8%、保護者が12.5%と少ない結果でした。また、不安なこととして、子どもから10件、保護者から25件の記入がありました。（請願要旨の末尾にすべての記入内容を掲載しました。）この結果から、多くの子どもたちと保護者が学校統合に対して不安を抱えていることが分かりました。

2023年のシール投票の結果について

私たちは2023年の7月から10月にかけて、本町田地区の3校の子どもたちを対象に、学校の正門前でシール投票を行ないました。この時に「三校合同がいい」と答えた子どもは668人中、27人で4.0%でした。その後、「町田市立学校設置条例の一部を改正する条例」によって本町田小学校と本町田東小学校が廃止されることが決まり、統合に向けた様々な取り組みが行なわれています。今回の結果は、この時に比べて11.8%に増加しており、統合に向けた取り組みの成果が表れています。しかし、多くの子どもたちが学校統合

に不安を抱えている状況は変わりません。

現時点のアンケート結果について

8/25時点のアンケート結果によると、88.2%の子どもたちが不安を抱え、安心できていないことが分かります。具体的には「学校が遠くなること」で「毎日疲れ果ててしまいそう」であることや、「ともだちがかわること」「先生が変わること」に対する不安を抱えています。これは、「町田市子どもにやさしいまち条例」（参考資料2 以下、「コドマチ条例」と略記）第3条に記載されている子どもの「安心して生きる」権利が守られていない状況です。さらに、第7条に記載されているように、「大人は、子どもが幸せに暮らすことができるよう、子どもにとって大切な権利を保障しなければなりません」が、子どもたちが安心できず、幸せに暮らすことができていない状況でもあります。

また、不安なこととして保護者が記入した内容に、「沢山の信号を渡って行かねばならず交通事故が心配」「遠距離を女の子が通うのは変質者に遭遇する可能性も高まる」ことが記されています。これは、「コドマチ条例」第3条の「(1) 命が守られ、尊重されること」に反します。

文部科学省の見解

2015年に改訂された文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（参考資料3）のp.18に「学校統合の適否を検討する上では、学校教育の直接の受益者である児童生徒の保護者や将来の受益者である就学前の子供の保護者の声を重視しつつ、地域住民や地域の学校支援組織と教育上の課題やまちづくりも含めた将来ビジョンを共有し、十分な理解や協力を得ながら進めていくことが大切になってきます。」との記載があります。

しかし、子どもや保護者が多くの不安を抱えており、「十分な理解」が得られている状況とは考えられません。

大阪での学校の廃校を苦しめた自殺

2013年に大阪府大東市の小学5年生の男の子が学校の廃校に抗議するために自殺する事件が起きました。（参考資料4、5、6）男の子が通う小学校は2/17に閉校式が行なわれ、二つの小学校に分かれて統合されることになっていました。クラスみんなと一緒にいたいと感じていることを知って、その閉校式の3日前の2/14に「どうか一つのちいさな命とひきかえに、とうはいごうを中止してください」という遺書を残して自殺しました。

この事件は、クラスの仲間と分かれるという不安が、子どもにとって命に関わるような重大な問題であることを示しています。

親の安心は子どもの安心につながる

子どもの不登校や自殺について研究している精神科医の松本俊彦は「親が大丈夫というサインを出すことは、子どもの安心につながる大切なことです」（参考資料7）と述べています。

これは、子どもの不安を解消するためには、保護者の不安の解消が大切であることを示唆しています。

おわりに

「コドマチ条例」第1条は「子どもにとっての最善の利益が優先して考慮され、子どもが幸せに暮らすことができる子どもにやさしいまちを実現することを目的とします」と記しています。しかし、多くの子どもたちや保護者が不安を抱えた状況で、PFI 契約を結ぶことはこれに反すると考えます。

教育委員会の報告（参考資料8）にありますように、「子どもたちに「新たな学校づくり推進計画」を策定するに至った背景及び目的等を説明する機会を設けて」いただき、丁寧な説明を行なっていただきたいと考えます。そして、子どもたちや保護者が学校統廃合の背景や目的について十分に理解し、子どもたちの不安が解消され、学校統廃合に臨めるようになるまで、PFI 契約を延期することを求めます。

不安なこととして記入された内容（8/25 時点）

①子どもから

- ・距離が遠くなること。
- ・下の妹と一緒に今の小学校へ通えなくなります。
- ・学校が遠くなる。
- ・ともだちがかわること。学校の中がどうかかわるかわからない。
- ・学校が遠くなるため、不安。
- ・（子どもは現在6年生なので、もしも自分が該当だったらと想像して答えてもらいました。該当学年の児童は、入る時から覚悟して聞かされていると思うので、感じ方は違うかもしれませんが）まず、想像出来ないし、気が重い。でも決まってしまうのなら、従うしかない。遠くなるので、登下校だけで、毎日疲れ果ててしまいそう。他の小学校の方が近くなるので、出来たらそちらが良い。でも、友達と別れるのは辛いので、とても悩む。もしも登下校中、下級生に何かあっても、助けられる自信はない（とにかく登下校が大変だから、自分のことだけで精一杯になりそうだから）新しく一緒になる子ども達とは、いきなり同じ教室させられるだけでは、仲良くなれるのか不安。レク等、親しくなる配慮をしてほしい。親としては、通学にバスを使うのは当然の前提としてとらえたい。遅延などトラブル時の対応が気になる。一人あたりの教師の人数が減ることや、校庭の広さが狭くなることは、初めて知りました。ショックです。学童についても、違反しているなら厚労

省から市へ指導をもらう等すべき。避難所については、避難所難民を出さないよう、切れ目のない対応が行政からされることが当然かと思いました。

- ・今のままお友達と同じ学校がいい。
- ・遠すぎる。
- ・先生が変わること。
- ・距離が長すぎる。

②保護者から

・登下校にかかる時間が増えること。今の距離に慣れている状態からの変化なので、適応が大変そう。登下校の時間が増える→様々な危険も増える。スクールバスがあるならまだしも。特に初期は登下校の付き添いが必要になる可能性が高く、統合該当校区の保護者のみ新たな負担が発生する。

・通学距離が伸びることから、危険性が増す。バス通学など他の通学方法があったとしても、余計な出費は避けられない。最後の1年で友人関係の再構築は、大人も子どもも難しい。

・統合すると小学校までの距離がとても遠くなる。統合により、友達と違う小学校に離れることが不安。低学年だと徒歩での通学には1時間程かかり、悪天候や猛暑日だと危険だと思います。行事の際など、保護者が自家用車以外の手段で学校に行くことが困難。卒業式などどうやって行けばいいのか悩むところです。統合に不安しかありません。

・登下校にかかる時間がとても長くなります。今15分程ですが7月は毎日のように汗だくで帰って来ます。統廃合後は40分~50分程かかると思います。スクールバス制度や校内の駐車場設置など親の車での送迎が出来ない限り子供の熱中症、防犯面でもとても不安です。

・卒業してもいつでも通っていた小学校に行けるという事が大切な事だと思う。思い出がそこにあって、いつまでも大切にしたい。

・特別教室が十分足りるのか。立派な音楽室や図工室などあっても、生徒数が多ければ使用できる回数も限られる。校庭や体育館も十分に使えるのか不安。天候が悪い時、猛暑、大雨、大雪などの登校が、距離が長くなるのでとても不安。卒業学年からの統合で、友達関係が不安。大人数です、友達とのトラブルがあっても目が行き届かないのではないかと不安。

・折角5年生までに築いて来た友達関係を、6年生の最後の1年間は他校の学区に（一部のエリアの少人数だけが）統合される事によって、不安で肩身の狭い思いで過ごさねばならない。その小学校はヤンチャなお子さんが多く、トラブルが絶えないと同学年（現在2年生）のその小学校に通う親御さんから聞いており非常に不安である。また、家から遠くなる為、沢山の信号を渡って行かねばならず交通事故が心配であり、また、遠距離を女の子が通うのは変質者に遭遇する可能性も高まる為、非常に心配している。町田市は統合に

力を入れるより、国立や都立の中高一貫校（南多摩中等のような）でレベルの高い学校を誘致するような政策で、魅力ある、子供がますます集まる、人気のある街づくりを行って欲しい。

・どちらかと言えば、繊細な時期だとも思うので、環境が変わらずに同じところで過ごすのがいいと思う一方で、2クラスましては今後1クラス等に減ってしまうのを思えば、統廃合はやむ負えないと思う。

・統合になると大人でも30分以上かかるのが朝大変です。また遠くなることで、暑い日の熱中症や交通の便でも子どもだけで行かせることに不安が大きいです。

・あまりにも遠すぎる。冬は暗くなるのが早いので、危ない。

・全て不安に感じてしまう。皆んな穏やかで優しい学年なので、このまま卒業させてあげたいと感じている。

・通学路が新しい統合校になると遠く今までの学校よりかなり距離がある。登下校の心配もありますし、学童に通う予定ですので帰りが心配です。

・学校が遠くなる・人数が多すぎる。

・今の学校の良い点（アットホームな所、先生が目が行き届いている所）が失われないか。

・入学したての子をバス通学にさせるのは不安でいっぱいです。

・統廃合によって来年度入学の下の子は、4年生から他の小学校に通う事になってしまうが、通学距離や友達関係も気になる。

・通学の距離が延びる生徒がいること。特に低学年の児童。もし統合するなら見守りを強化した方がいい。集団登校させるとして、帰り道もバラバラで帰らせずにグループで下校させるといいと思う。通学路の歩道や信号がきちんと整備されてないと怖い。統合するにあたって、児童の通学問題が蔑ろになっていると思う。

・スクールバスでない限り、バス通に反対。徒歩圏内の学校にしてほしい。自分の子供の場合に置き換えて、親と子供の気持ちを考えてほしい。

・子どもが卒業ともに閉校になりますが、統合してしまっ、通学距離が遠く、1クラスの人数が多くなり、先生1人では行き届かない人数では良くないことが懸念です。

・娘が5年生になる時に、学区域変更という形で他の小学校へ行く地域なので、地域的に他の小学校に行く子も少ないと思うので、転校生という感じになるのかなど。女子5年生という年齢は微妙な年齢だと思うので、不安です。また、新しい本町田ひなた小学校を選んだとしても今度は中学校に入学時にほとんど知らない子の中に入るのかなと思うとこれもまた不安です。

・子供の事考えて学校から近い家を購入したのに、統合になり、子供が今の何倍も1人で登下校することになる。家の購入時は小学校が近いとの話で購入してる。そう言う話があるならば事前に不動産側にも共有すべきだし、家を買直すためのお金を保証してくれるのか？引越しの金額なども。なぜ環境が悪化するのに子供のための対応が出来ないのか。何に優先順位を置いているのかを知りたい。

・通学路の整備について。統廃合により、こどもが長距離を通うことになるのはかなり心配。町田は歩道が確保されてない通学路が多い。学校整備だけでなく、通学路整備もしてください。

・家を購入後に統廃合が発表されたので非常に困っている。統廃合後は学校まで2キロもあり困る。先日静岡県で猛暑の中バスに乗れずに歩いた件があり、路線バスでの通学は非常に不安。バス代も全額出ないことに納得がいかない。子どもに時間的負担、経済的負担、の両方を負わせることに納得がいかない。統廃合によるメリットが感じられない。統廃合後の学童が最低でも現状と同等の運営される保証が無い。昨年説明会があったようだが、その後開催されていない。定期的に説明会を開催してこれから通う家庭と対話をしてほしい。そもそも未就学の家庭に説明やアンケートもなく、一方的に発表され非常に不愉快。これから通う人達にこそ説明や対話が必要ではないのか？

・通学時間が長くなるのと同時に、バスの経路から外れているため遠くても徒歩で通学しなければならない。1年生の小さな体で30分以上歩くことで誘拐や事故の危険性が高まるのが不安。スクールバスの導入など不安が解消されないのであれば今のままの学校に通わせたい。

・新しい学校まで1.5キロ以上あります。炎天下の中を歩かせたくありません。危険です。公共のバスは痴漢にあう子もいると聞いています。勝手に新しい学校を作るのなら人の子供に責任を持ってください、スクールバスの送迎は必須です。

【請願項目】

1. 2024年5月5日に施行された「町田市子どもにやさしいまち条例」に基づき、子どもたちの不安が解消され、学校統廃合に臨めるようになるまで、PFI契約を延期することを求めます。